平成３１年2月１０日（日）

四季の森公園 自然観察会「里山の春に咲く花」

気を付けて歩くと、あちこちに花が見られます

NPO 法人四季の森里山研究会　担当：上野、小野、井鍋

今日(2/10)はこんな日

立春・次候（2/9～13）:「黄鶯睍睆く」（うぐいすなく）

誕生日の花：アザレア（ツツジ科、ｾｲﾖｳﾂﾂｼﾞ ・ｵﾗﾝﾀﾞﾂﾂｼﾞ ）花言葉は、愛の楽しみ・節制

暦の上では立春（2/4）から立夏（5/5）の前日までが「春」。寒い日が続きますが春の気配も感じるこの頃です。新葉を展開する前に花を咲かせている落葉樹、新葉が展開する前の樹の下で花を咲かせ夏には地上から消えてしまう植物、地面には秋に芽を出して冬を越し、今、小さな花を咲かせている植物（越年草）が見られます。何れも数少ない昆虫の目を引いて、花粉を運ばせています。

フクジュソウ

セツブンソウ

サンシュユ

オオイヌノフグリ

ヒメオドリコソウ

ホトケノザ

- **サンシュユ（山茱萸）。**
  ミズキ科ミズキ属の落葉小高木。別名ハルコガネバナ（牧野富太郎が提唱）、アキサンゴ。実を煎じて飲むと、滋養強壮、腰痛、めまい、耳鳴りなどに効くようです。［花言葉：持続、耐久］

- **フクジュソウ（福寿草）**
  キンポウゲ科フクジュソウ属の多年草。別名 元日草（がんじつそう）、朔日草（ついたちそう）。今頃花を咲かせ夏まで葉をつけますが、後は地下で過ごすスプリング・エフェメラル。花の中心に光を集め温かくして昆虫を呼び寄せます。［花言葉：永久の幸福、思い出、幸福を招く、祝福］

- **セツブンソウ（節分草）**
  キンポウゲ科セツブンソウ属の多年草。花弁に見えるのは萼片。花弁は退化して黄色い蜜槽となっています。この花も春先限定のスプリング・エフェメラルです。［花言葉：微笑み、高貴］

- **オオイヌノフグリ（大犬の陰嚢）**
  オオバコ科クワガタソウ属の越年草。名前は大きなイヌノフグリの意味。学名 *Veronica persica*。花は太陽の光によって開閉し、多くは１日で落花します。［花言葉：信頼、神聖、清らか、忠実］

- **ヒメオドリコソウ（姫踊り子草）**
  シソ科オドリコソウ属の越年草。草花が少ない時期のミツバチにとって重要な蜜の供給源。上部の葉は色づき葉柄があり、葉の先端が尖ります。茎の断面は四角。［花言葉：快活、陽気、愛嬌］

- **ホトケノザ（仏の座）**
  シソ科オドリコソウ属の一年草あるいは越年草。茎の断面は四角。春の七草の「ほとけのざ」はこれではなく、コオニタビラコ（キク科の草）のことです。［花言葉：調和、輝く心］

- **この日の出来事**
  18 年前の今日（平成１３年２月１０日）、大きな海の事故がありました。水産高校の生徒が乗った練習船「えひめ丸」が潜水艦に衝突され、沈没させられた「事件」でした。

★次回は３月１０日（日）。テーマは『ソメイヨシノの前に見られる桜』です。是非ご参加ください。